

火災予防
に努めま
しょう



『おうち時間 家族で点検 火の始末』

令和3年秋季全国火災予防運動が実施されます。ご自宅の防火対策は万全か、普段の生活の中で火災の発生に繋がる危険な習慣はないか、今一度ご確認をお願いします。

4つの習慣

- ① 寝タバコは絶対にしない、させない
- ② ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- ③ コンロを使うときは火のそばを離れない
- ④ コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

6つの対策

- ① 火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロ等は安全装置の付いた機器を使用する
- ② 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- ③ 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する
- ④ 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- ⑤ お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確認し、備えておく
- ⑥ 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

消火器の破裂事故に注意！！

消火器の経年劣化や設置状況により、容器本体の腐食等が進行し、破裂事故の原因となります。

定期的な点検や設置場所の見直し等を行い、劣化したものや、使用期限を超えた消火器は、本体更新を行いましょう。

初期消火に非常に有効な消火器 定期的に点検しましょう！



破裂した消火器

旧規格の業務用消火器は令和3年12月31日までに交換が必要です

消火器表示の適応火災マークの確認を！
文字表示の消火器は、交換が必要です。



消防法令に基づいて消火器の設置が義務付けられている建物等（一般の住宅は義務ではありません）で、規格省令改正により既に型式が失効している消火器（以下「旧規格消火器」という。）を継続的に設置できるのは令和3年12月31日までです。計画的な交換・リサイクルをお願いいたします。

なお、製造年が平成24年以降のものは旧規格消火器ではありません。製造年が平成23年以前のものについて、適応火災マークを確認して下さい。

ご不明な点がございましたら、消防本部までお問い合わせ下さい。
峡南消防本部 ☎ 055-272-1919（代表）

令和4年 成人式典

【日程】令和4年1月9日(日)

【開式】昼12時45分

【受付】正午～

※混雑を避けるため、受付時間を指定します。

【場所】

市川三郷町生涯学習センター 多目的ホール

■ 裏面に必要事項を記入して下さい ■

※成人式参加申し込みは、成人者の自覚と責任の上に、自らお申し込み下さい。

※申し込みは、裏面の申込書をご持参いただくか、町ホームページから行って下さい。

【対象者】平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれ
町内在住または町内の小中学校を卒業した方

【申込期限】令和3年12月3日(金)まで

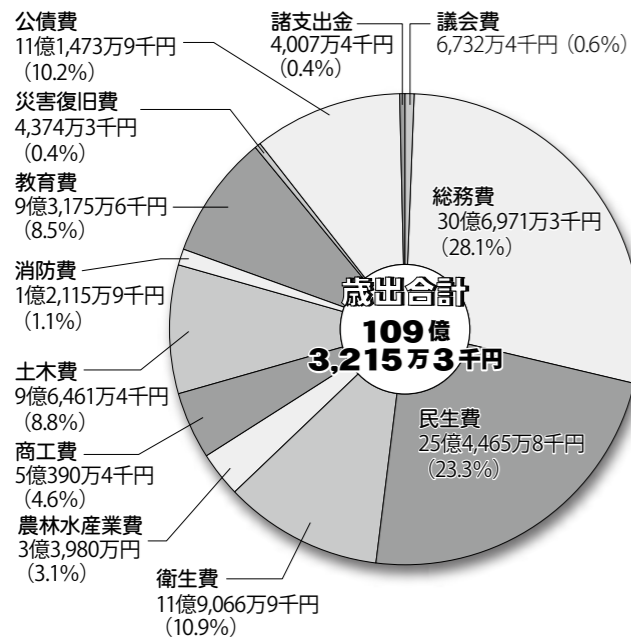
【問い合わせ・申し込み先】町教育委員会生涯学習課 ☎ 055-272-6094
三珠支所生涯学習担当 ☎ 055-240-4153
六郷支所生涯学習担当 ☎ 0556-32-2111

※新型コロナウイルス感染予防対策に基づき、3密の回避、時間の短縮、来場者数の制限を行った上での開催を予定しています。

※状況によっては、式典の開催方法・内容に変更が生じる場合や、やむを得ず延期または中止となることもあります。

※一般観覧者（保護者含）の入場はできません。

■一般会計歳出 目的別グラフ



■町の借金

町の借金にあたる令和2年度末の町債の残高は一般会計、特別会計、上水道事業合わせて237億4,404万5千円でした。

建設事業費の減に伴い、地方債発行額が減少したため、前年度と比較すると町全体で8億7,309万8千円減額となりました。

Check

町で使ったお金 (歳出)

一般会計の支出総額は10.9億3,215万3千円になりました。支出の状況を目的別にしてみました。目的別とは土木費や教育費など行政目的によって分類したものです。

役場管理費や職員人件費など他部門に分類されない事業に要した総務費が30億6,971万3千円で最も多く、ついで福祉全般を担う民生費が25億4,465万8千円、健診や母子の健康、公害対策、ごみ処理など環境衛生に関わる衛生費11億9,066万9千円が大きな支出です。

一般会計での支出総額は町民一人当たり約70万9千円を支出したことになります

なお、収入から支出を差し引いた2億8,167万9千円のうち、翌年度の令和3年度へ繰り越した事業費に充てる2,927万2千円を差し引いた2億5,240万7千円が令和3年度以降の財源に充てることができます。

歳出項目

- 議会費 町議会議員などへの報酬や手当、議会広報発行など議会の運営にかかる費用
- 総務費 役場管理費や人件費、峡南広域行政組合負担金、選挙、広報紙発行などにかかる費用
- 民生費 社会福祉に関するもの、つむぎの湯などの維持管理にかかる費用
- 衛生費 総合健診や母子保健、公害対策、ごみ処理など環境衛生にかかる費用
- 農林水産業費 農道整備や土地改良事業など農林業の振興にかかる費用
- 商工費 商工会運営費補助など商工業の振興にかかる費用
- 土木費 道路の建設・改良や河川の整備、町営住宅の建設および維持管理などにかかる費用
- 消防費 消防団活動や防災のまちづくりにかかる費用
- 教育費 学校教育や社会体育、生涯学習にかかる費用
- 公債費 町が建設事業などを実施するときに借りたお金の返済にかかる費用



▲福祉避難所に新たに備蓄された物資



▲市川三郷町オリジナル婚姻届作成 (300組限定)



▲新しく配備された消防団員新基準活動服

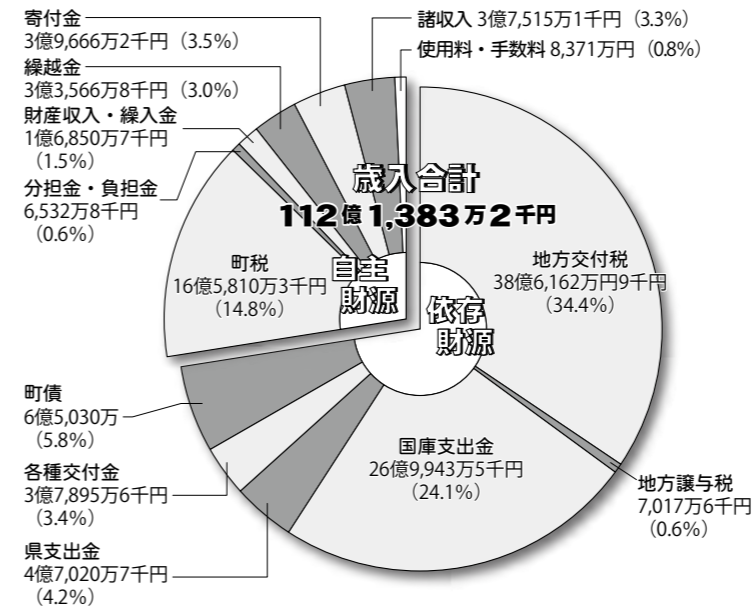
市川三郷町令和2年度 決算報告

一般会計

町に入ったお金 (歳入)

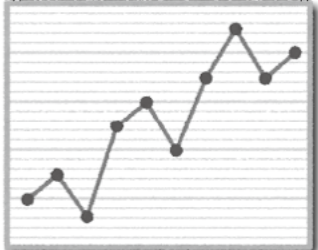
一般会計の収入総額は112億1,383万2千円でした。これは町税や財産収入などの町が自ら確保できる財源(自主財源)30億8,312万9千円と、地方交付税や国庫、県支出金などの国や県から交付される財源(依存財源)81億3,070万3千円から構成されています。

■一般会計歳入グラフ



町税は一人当たり10万7千円納めていただいたことになります

令和2年度一般会計、国民健康保険特別会計他15特別会計、上水道事業の決算が9月定例町議会で認定されました。その中で、昨年度は町のお金かどのように使われたのか、そしてその使い道は正しかったのか、効果的だったのかが審議されました。決算報告は、町の家計簿ともいえるもの。我が町の様子は？



歳入項目

- 依存財源 -----
- 地方交付税 国の所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税のそれぞれ一定割合の額を、基準に基づき国から交付されるお金
- 地方譲与税 国税として徴収した租税を、国から譲与されるお金
- 国庫、県支出金 事業を行うための国、県からの負担金及び補助金など
- 各種交付金 国や県が徴収した税の一部を、町に交付するもの
- 町債 事業などを行うために借り入れたお金
- 自主財源 -----
- 町税 町民の皆さんから納めていただいた町民税や固定資産税などの税金
- 繰入金 各種基金などから一般会計へ繰り入れたお金
- 諸収入 貸したお金の返済金や税延滞金など
- 寄付金 ふるさと納税など

災害について 考える特集

災害時の『町役場の動き』を中心に各担当が町民の皆さんにお伝えしたい防災情報を山下防災アドバイザーの助言をいただき掲載していきます。

シリーズ② 今月の担当は、出納室です。

町防災課 ☎ 055-272-1175 町出納室 ☎ 055-272-1107

お腹いっぱいになりますか？

【町備蓄品の例】

飲食物の1人あたりの支給目安は、

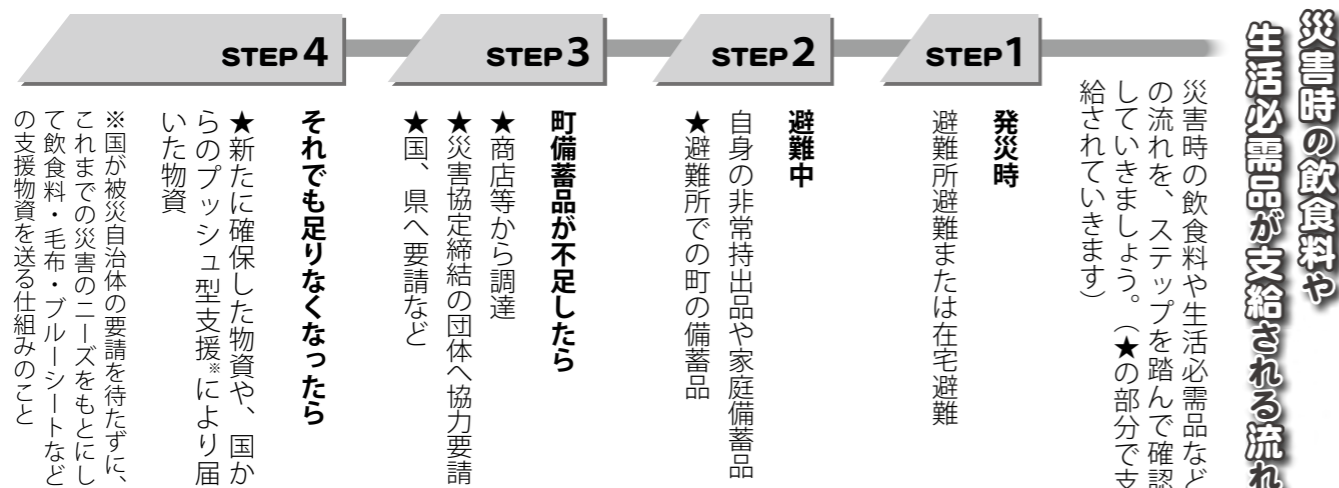
食料：玄米 200g、精米 180g／食、 乾パン 115g／食
飲料水：3ℓ／日

などとなっています。いかがでしょうか？
「足りない」と感じる方もいると思います。
避難する際は、食事はもちろん、毛布、着替えなど
いつでも持ち出せるよう備えておくとう安心ですね。

乾パンばかりじゃ
飽きちゃうかも

自分の口に
合うかしら？

自分の身を守るための準備を
出納室では、災害時に必要な物資の調達や様々な業務にかかる費用の支払いを円滑に行い、皆さんへ迅速に提供できるように準備をしています。
しかし、状況により物資が届かない場合も想定されます。
まずは自分の身を守るための準備をお願いします。



防災課より

町備蓄倉庫の数は、43カ所です。
主な備蓄品として、飲料水・アルファ米、救助用具（バール・スコップ・ハンマー）、発電機、簡易トイレ、感染症備品（マスク、手袋、ゴミ袋）など備蓄しています。
アルファ米は52,500食（1人3食分）を備蓄しています。
「5万食、多いな!」と思いますが、これは突発的な地震などで、何も持たずに逃げた方が困らないように準備しているものです。
あらかじめ予想される台風や大雨での避難の際はなるべく使用しないよう、各自で備えましょう。

山下防災 アドバイザーの

備蓄倉庫だけの資機材
や食料だけでは到底足りる
ことはありません。
個人や地域の状況に合わせることが重要です。



声

町の防災備蓄品は限りがある ～自分が避難する状況を想像しよう～

町では、1人あたり（住民登録者数）3日分の食料や物資を備蓄しています。災害の種類や、その被害規模が大きければ、電気や水道、物流などのライフラインの復旧まで1週間以上かかることもあります。
町の備蓄品は、必用最低限です。また、お1人お1人の好みに合うものとは限りません。『あつてよかった!』と思える家庭での備えを日頃より心がけましょう。

特別会計

特別会計

町の会計には、前ページで報告した町税や交付金を収入源とする一般会計とは別に、特定の事業や特定の収入で事業を行う場合に、経理を他の会計と区別する特別会計があります。特別会計には、下の表のとおりたくさんある事業があり、いずれも私たちの生活に深く関わりのあるものです。なかでも国民健康保険、介護保険、公共下水道などの各特別会計が突出しています。

公営企業会計

公営企業会計とは、民間企業と同じように事業で収益をあげて、その収益により運営を行っている会計です。本町では上水道事業があり、経営活動に伴う収益的収入・支出、将来にわたる設備の改良などに伴う資本的収入・支出から成り立っています。
資本的収入に対する支出の不足額は、内部留保資金などで補てんします。

特別会計の歳入・歳出額

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険特別会計（事業勘定）	16億8,064万7千円	16億5,372万4千円	2,692万3千円
国民健康保険特別会計（直診勘定）	6,311万7千円	5,850万6千円	461万1千円
介護保険特別会計	22億1,545万4千円	21億5,595万6千円	5,949万8千円
介護サービス事業特別会計	302万1千円	294万2千円	7万9千円
訪問看護ステーション西八代特別会計	3,513万9千円	3,364万3千円	149万6千円
簡易水道特別会計	2億5,395万3千円	2億4,403万円	992万3千円
公共下水道事業特別会計	10億5,528万1千円	10億2,082万9千円	3,445万2千円
農業集落排水事業特別会計	2,967万8千円	2,881万5千円	86万3千円
戸別浄化槽整備推進事業特別会計	703万8千円	620万6千円	83万2千円
温泉事業特別会計	6,094万9千円	5,992万1千円	102万8千円
恩賜県有財産保護管理事業特別会計	255万円	10万9千円	244万1千円
市川財産区特別会計	255万3千円	1万8千円	253万5千円
高田財産区特別会計	66万6千円	1万7千円	64万9千円
大同財産区特別会計	321万2千円	1万8千円	319万4千円
歌舞伎文化公園管理事業特別会計	2,162万8千円	1,964万3千円	198万5千円
後期高齢者医療特別会計	2億3,162万6千円	2億3,078万4千円	84万2千円
峡南地域教育支援センター共同設置特別会計	331万5千円	316万1千円	15万4千円

公営企業会計の収入支出額

上水道事業	事業収益（収入）	事業費用（支出）
収益的収入及び支出	1億9,062万9千円	1億6,804万5千円
資本的収入及び支出	1,126万1千円	8,233万5千円

※仮受、仮払消費税を含む額を計上しています。

財政健全化の指標

項目	※2年度	※元年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-4.41	-4.44	14.54	20.00
連結実質赤字比率	-9.58	-9.74	19.54	30.00
実質公債費比率	10.5	9.9	25.00	35.00
将来負担比率	133.8	140.7	350.00	-

※実質赤字比率と連結赤字比率は黒字のためマイナス表示

令和2年度の決算に基づく算定の結果、本町の指標も早期健全化基準を下回る数値となりました。今後も引き続き、健全な行政運営を行います。

■町の決算についての問い合わせは町財政課財政係 ☎ 055-272-6091 へ

財政健全化の指標

数値でみる財政健全化

自治体の財政破たんを未然に防ぐために国で定めた財政指標があります。これは自治体の財政状況を明らかにするもので、指標が基準を上回った自治体には、財政の健全化に向けた計画の策定など、さまざまな制約が課せられます。